

しあわせ

第 114 号

社会福祉法人
棚倉町社会福祉協議会
棚倉町大字棚倉字中居野68番地1
電話 (0247) 33-2623
FAX (0247) 23-1525

いきいきくらぶ

高齢者の皆さんの健康と生きがいづくりを目的に『いきいきくらぶ』（デイサービス）を開催しています。参加者の皆さんと交流をはかり、脳の活性化のためのレクリエーション等を実施しています。いつまでも元気で自分らしい生活を送って下さいね！！



いつも元気な
火曜日メンバー
平均年齢85.3歳

いつも笑顔の
水曜日メンバー
平均年齢85.3歳



歌が大好きな
木曜日メンバー
平均年齢86.9歳



折り紙を配置した自作のカレンダーを手に満面の笑顔！！

社会福祉協議会は地域福祉の要として、多くの
人々の善意に支えられ、福祉事業活動を行って
います。住み慣れた町（地域）で安心して、生活で
きるよう、みんなで互助の心をはぐくみ、支え合
い、福祉の「まちづくり」を推進しましょう。

目次

	ページ
・ 30年度事業報告・決算報告	2
・ 御寄附者紹介・会員会費のお願い・共同募金	3
・ 民生児童委員協議会活動報告	4
・ 社協のホームヘルプサービス	5
・ しあわせ指定居宅介護支援事業所	6
・ 地域包括支援センター	7
・ ボランティアセンター	8～9
・ お知らせコーナー	10

平成30年度 棚倉町社会福祉協議会事業及び決算報告

平成30年度事業計画に基づき、住民の福祉需要に対応しながら、行政をはじめ関係機関及び福祉団体等と連携を図り、次のとおり地域福祉活動事業を実施し、社会福祉の推進と向上に努めました。

法人運営事業

- ▷理事会、評議員会の開催
- ▷監査の実施
- ▷会費及び寄附の受納…………… 会員数 3,261世帯
…………… 寄附金 105件

地域福祉活動事業

- ▷重度心身障害児(者)福祉タクシー券交付事業…………… 1,335件
(1人平均23枚)
- ▷障害者フェスティバルの開催…………… 参加者 122人
- ▷地域福祉ネットワーク支援事業…………… 2団体
- ▷心配ごと相談事業…………… 89件
- ▷生きがい活動支援通所事業…………… 利用者延 2,386人
- ▷福祉バス運行事業…………… 27件
- ▷奨学金給付事業…………… 利用者 3人
- ▷地域サロン…………… 6団体 63回
- ▷ボランティアセンター事業…………… 活動人員 582人
講座開催 4回

訪問介護事業

- ▷障害者居宅生活支援費ヘルパー事業…………… 利用者延 136人
… 訪問時間 1357.25時間
- ▷軽度生活援助ヘルパー事業…………… 利用者延 56人
… 訪問時間 191時間

居宅介護支援事業

- ▷介護サービス計画作成及び管理業務…………… 1,214件 101.17件/月
- ▷訪問調査…………… 34件 (新規23件、更新11件)

地域包括支援センター事業

- ▷介護予防ケアマネジメント業務…………… 754件
- ▷総合相談支援業務・権利擁護業務…………… 1,327件
- ▷指定介護予防支援…………… 1,004件

資金貸付事業

- ▷生活福祉資金貸付事業…………… 利用件数 9件

共同募金配分金事業

- ▷配分金事業
 - ・老人福祉活動支援事業
 - ・障害者福祉活動支援事業
 - ・児童・青少年福祉活動支援事業
 - ・母子、父子福祉活動支援助成事業
 - ・福祉育成、援助活動支援助成事業
 - ・ボランティア活動育成事業支援助成事業
 - ・在宅者及び施設等への贈呈事業
 - ・地域福祉在宅サービス事業

福祉サービス援助事業

- ▷日常的金銭管理サービス利用者…………… 利用者 8名

棚倉町奉仕銀行事業

- ▷行路人援助…………… 8件

一般会計貸借対照表

平成31年3月31日現在

●資産の部

(単位：円)

科 目	当年度末	前年度末	増 減
流動資産	26,782,372	22,821,156	3,961,216
預貯金	21,577,547	17,571,237	4,006,310
未収金	5,204,825	5,249,520	△ 44,695
立替金	0	399	△ 399
固定資産	71,072,046	71,376,952	△ 304,906
基本財産	1,000,100	1,000,000	100
その他の固定資産	70,071,946	70,376,952	△ 305,006
車両運搬具	6	6	0
器具及び備品	2	2	0
地域福祉推進基金積立資産	24,835,655	24,833,475	2,180
退職共済預け金	33,599,398	29,549,678	4,049,720
貸付事業資金貸付金	629,000	487,000	142,000
居宅介護事業積立預金	3,002,731	4,002,448	△ 999,717
訪問介護事業積立預金	7,504,998	11,004,237	△ 3,499,239
その他の積立資産	500,156	500,106	50
資産の部合計	97,854,418	94,198,108	3,656,310

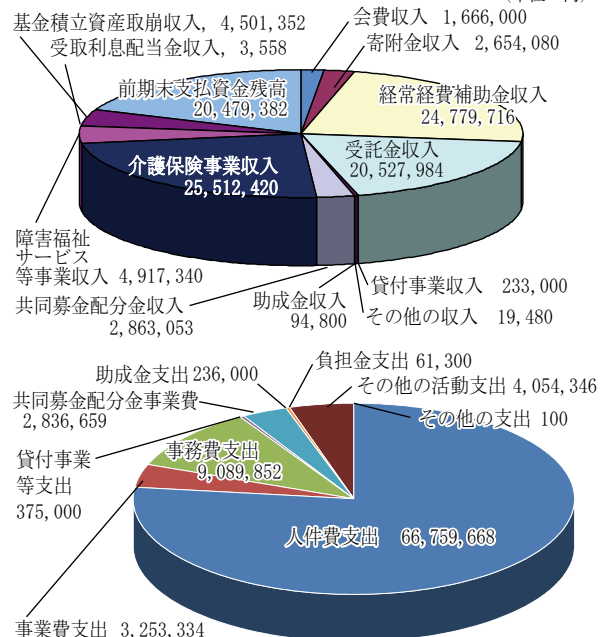
●負債の部

(単位：円)

科 目	当年度末	前年度末	増 減
流動負債	5,196,466	2,341,774	2,854,692
事業未払金	5,214,457	2,303,216	2,911,241
預り金	△ 20,000	0	△ 20,000
職員預り金	2,009	38,558	△ 36,549
固定負債	36,166,298	31,269,348	4,896,950
退職給与引当金	36,166,298	31,269,348	4,896,950
負債の部合計	41,362,764	33,611,122	7,751,642
純資産の部			
基本金	1,000,100	1,000,000	100
第一号基本金	1,000,100	1,000,000	100
基金	35,843,540	40,340,266	△ 4,496,726
生活福祉援助費基金	500,156	500,106	50
地域福祉推進基金	24,835,655	24,833,475	2,180
居宅介護事業基金	3,002,731	4,002,448	△ 999,717
訪問介護事業基金	7,504,998	11,004,237	△ 3,499,239
次期繰越活動収支差額	19,648,014	19,246,720	401,294
(うち当期活動増減差額)	△ 4,098,706	△ 236,872	△ 3,861,834
純資産の部合計	56,491,654	60,586,986	△ 4,095,332
負債及び純資産の部合計	97,854,418	94,198,108	3,656,310

◇平成30年度 一般会計資金収支決算◇

(単位：円)



ご寄附

社会福祉に役立ててくださいと、多くの方々から善意の寄附金が寄せられました。
深く感謝申し上げます。(平成31年3月14日～令和元年6月11日)

御遺志による寄附 (順不同)

金澤 功様 関 口	植村 直廣様 西中居	田部井喜憲様 上 台	武藤 翔太様 小 爪
加藤 幸一様 日向前	小池 正男様 下手沢	蛭田 喜男様 岡 田	梶 和夫様 流
大河内七郎様 福 井	高木 匡一様 関 口	安部 浩司様 南 町	須藤 弘孝様 八 槻
須藤 啓 様 堤	山本 純 様 北 町	添田美津枝様 郡山市	緑川 光一様 八 槻
和知 徳則様 中山本	浅賀 康弘様 水白田	菊地 秀章様 逆 川	渡邊 昭一様 北 町
佐藤 浩 様 堂ノ前	陣野千代子様 寺 山		

その他の寄附

♥ 須藤 義春様 東京都

社会福祉協議会の会員会費にご協力をお願いします

町民の皆様には、社会福祉協議会に対しまして、深いご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

お陰様で平成30年度に皆様からご協力いただいた会費の総額は

1,666,000円となりました。

社会福祉協議会会員会費は、共同募金配分金、寄附金、補助金等とあわせて、高齢者、障がい者福祉の充実やボランティアの育成の推進事業費等、様々な地域福祉充実のための事業費として有効に使わせていただきます。今年度の会費につきましてもご理解をいただき、民生児童委員の方々が行う訪問の節には、よろしくご協力のほどお願い申し上げます。



平成30年度実績報告

特別会員	40,000円
一般会員	1,626,000円

特別会員	1口	2,000円
一般会員	1口	500円



愛ちゃん希望くんだより



10月から赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動が始まります

「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい募金」には毎年ご協力を賜り感謝申し上げます。

今年もみなさまの温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

赤い羽根の原材料(羽根)の確保が困難となっているため、今年は「ありがとうステッカー」の配布とさせていただきます。



(イメージ)

平成30年度棚倉町民生児童委員協議会活動

民生委員41名、主任児童委員4名の45名体制で、高齢者や児童等で支援を必要な人に対して常に住民の立場に立った相談・支援・見守り活動をこの1年間実施しました。

【活動記録集計表】

相談・支援 件数	内容別	項目	合計
		在宅福祉	10
		介護保険	6
		健康・保健医療	2
		子育て・母子保健	0
		子どもの地域生活	0
		子どもの教育・学校生活	0
		生活費	18
		年金・保険	1
		仕事	3
		家族関係	3
		住居	0
		生活環境	11
		日常的な支援	7
		その他	22
		計	83
		分野別	高齢者に関すること
障害者に関すること	2		
子どもに関すること	1		
その他	34		
計	83		
その他の活動 件数	調査・実態把握	105	
	行事・事業・会議への参加・協力	1,001	
	地域福祉活動・自主活動	484	
	民児協運営・研修	1,280	
	証明事務	24	
	要保護児童の発見の通告・仲介	0	

◎民生児童委員の日 活動強化週間◎

全国民生児童委員連合会では、毎年5月12日の民生児童委員の日から一週間を「民生児童委員の日活動強化週間」と定めております。

棚倉町では5月12日にヨークベニマル棚倉店、エコス棚倉店にて棚倉警察署の皆さんの啓発運動と一緒に民生児童委員PR活動（チラシ・ティッシュペーパー配布）を行いました。



こんな悩みありませんか？

◎生活の不安

- *ひとり暮らしでさみしい
- *高齢者二人で、何かあった時に不安

◎お金のこと

- *生活費がない
- *子どもの進学費がない

◎福祉サービスのこと

- *困っているけど、どこに相談していいのか
- *配食サービスを利用したい

◎介護のこと

- *介護保険はどうやって使うの？
- *おじいちゃんのために住宅を改修したいけどお金がない

ご近所で気になる事ありませんか？

◎ご近所のこと

- *最近、〇〇さんの姿を見かけない
- *〇〇さんの家に何日分も新聞がたまっている

◎虐待かも…

- *〇〇さんの家の怒鳴り声と子どもの泣き声がすごい
- *〇〇さんの年金が同居の親族に使われているみたい

ひとりで悩まずに相談してください



民生児童委員には法による**守秘義務**があります。
相談内容が他の人につたわることはありません。
安心して相談して下さい。

ごぞんじですか？

社協のホームヘルプサービス



『健康のための水分補給』

5月でも30℃を超える日があり、汗ばむ季節となりました。暑くなると心配なのが、熱中症です。この時期、熱中症による死亡事故は後を絶ちません。なかでも高齢者や障がいがある方は、温度やのどの渇きに対する感覚が弱くなっている場合があるため、特に注意が必要です。

私たちヘルパーは訪問した際、部屋の温度を確認して冷房などを調整したり、水分補給を促したり、移動が困難な方には手元に水分をセットしたりしています。もちろん、ヘルパーも水分を携帯して、自分自身の体調管理に努めています。

今回は、暑い夏を健康に過ごすための鍵、水分補給について特集します。

体内の水分量について

人間の体は約60%が水分です。成人男性が比較的安静にしていたときでも、1日に2.5ℓもの水分が排出されます。そのため、運動や暑さにより発汗量が多いときには、それに見合う水分量の確保が必要となります。

脱水と健康障害

体内の水分のうち、たった5%を失うだけで循環機能に支障が起き、めまいや吐き気などといった熱中症などの症状が現れます。また体内の水分不足は、脳梗塞や心筋梗塞といった大きなリスク要因のひとつにもなります。



水分補給のタイミング

「のどは渇いていないから」と水分をあまり摂らない方がいますが、のどの渇きは既に脱水が始まっている証拠。その前に水分を補給することが重要です。水分補給は「早めに、こまめに」の習慣が効果的です。また入浴や就寝中にはたくさん汗をかきます。夜間のトイレを心配して水分を控えがちですが、入浴の前後、就寝前、起床時には、意識して水分を補給しましょう。



持病等により、水分摂取量に制限がある方は、医師の指示に従ってください。



困ったなあと思ったら、お気軽にご相談ください。☎ 33-2623 (担当：西牧(朋))



しあわせ指定居宅介護支援事業所



～ケアマネ便り⑤④～

今回は「介護保険負担割合証」についてご紹介します。

介護認定を受けた方に町から毎年7月頃に交付されるもので、介護サービスを利用した際に支払う自己負担分が何割の支払いになるかを記した証明書です。介護サービス等を利用する際に「介護保険証」と一緒に事業所に提示します。

2015年以降、段階的に引き上げられ、2018年8月からは所得に応じて「1割」「2割」そして最大で「3割」との記載がされています。いわゆる2025年問題で団塊世代の方々が75歳以上になることから、持続可能な制度を目指したものです。私達ケアマネジャーも介護保険法に則り、さらなる専門性と資質向上を図る努力を続けていきたいと考えています。



要介護認定者、要支援認定者の方は、担当ケアマネジャーから配布された「医療・介護あんしんセット」を普段から準備しておきましょう。

急に入院した場合でも、病院とケアマネジャー等が連携して、自宅への退院がスムーズに行われます。

「医療・介護あんしんセット」には、次の4点を収納しておきましょう。

- ①医療保険証
- ②介護保険証
- ③お薬手帳
- ④担当ケアマネジャーの名刺

※介護保険負担割合証も「医療・介護あんしんセット」に入れておくと便利です。



祝 石井安之助様 百歳

現在、担当している上台にお住まいの石井安之助さんが去る5月22日で100歳になりご家族共々盛大にお祝いされました。安之助さんは大正8年生まれ。旧国鉄に長年勤務されました。週2回のデイサービスなどで、お仲間との交流を楽しまれています。ぬり絵の色使いが繊細で丁寧かつ早い仕上げで皆感嘆しきり。背筋もピンとして私も元気をいただいています。その時のデイサービスでのお祝いの様子を紹介します。



家族で記念写真



お祝いのケーキ

これからもお健やかに過ごしてくださいね。おめでとうございます。

ケアマネジャーが介護保険サービス利用のお手伝いをします。
お気軽にご相談ください。☎ 33-2623 (担当: 佐藤・江戸・安久津)

こんにちは！

地域包括支援センターです

～地域包括支援センターは、高齢者又はその家族等のなんでも相談窓口です～

☎ **33-7811**

※休日や夜間も電話転送により対応しています。



住み慣れた場所で安心して暮らし続けられる地域づくり

地域包括支援センターでは地域における生活支援や介護予防を目的とした『生活支援体制整備事業』に取り組んでいます。昨年度は「地域で支え合う仕組みづくり勉強会」を重ね、多くの方に地域での助け合いについて理解を深めていただきました。

今年度は勉強会に参加した方を中心に『棚倉町協議体』を発足し、“誰もが安心して暮らし続けられる地域づくり”に向けて活動をスタートしました。



5月の定例会では「棚倉町の宝物を発掘しよう！」と題したグループワークを行いました。

自分たちの町の地域資源について考える中で、「自慢したいくらいの良いところ」「以前はあったのになくなってしまったもの」「こんなことができたらいね」と様々な情報が集まり、多くの気づきがありました。実際に高齢者の生活を支えている資源もたくさん見つけることができました。

今後も棚倉町協議体では、地域の助け合い活動を見つけて、情報を発信していきたいと思います。



たなちゃんカフェのご案内～認知症カフェ～

日時：7月30日(火)

13時30分～

15時30分

場所：まち工房たなぐら

内容：玉木尚子先生による
認知症予防の軽体操

日時：9月27日(金)

10時～12時

場所：みりよく満点物語

内容：たなちゃん体操
参加者の交流
相談コーナー

認知症カフェは、認知症の方や介護している方、認知症について知りたい方などが集い、お茶やコーヒーを飲みながら地域交流や情報交換をする場所です。
お気軽にご参加ください！



【お問い合わせ】 棚倉町地域包括支援センター（担当：後藤、西牧（和）、渡邊、円谷、小林）

ボランティアセンター

棚倉町赤十字奉仕団

4月18日(木)赤十字奉仕団の総会が開催されました。冒頭赤十字奉仕団信条を全員で唱和し、30年度の活動報告、令和元年度の事業計画の報告を行いました。また、新入団員1名が紹介されました。

総会後は日赤県支部健康生活支援講習指導員の平栗辰也氏による「災害時における高齢者生活支援について」の講演を聞き、いざという時のために自分たちが出来ることを再確認しました。

また5月24日(金)東白川方部赤十字奉仕団連絡協議会総会が塙町勤労福祉会館で行われ「それぞれの地域で頑張っていきたい！！誇りを持って歩んでいこう」と一致団結しました。



ボランティアあすなる



4月11日(木)ボランティアあすなるの総会が行われました。30年度の事業報告及び決算報告、令和元年の事業計画報告が行われた後、新役員の紹介がありました。その後、寿恵園施設長菅原俊博氏による「生き方と逝き方」と題しての講演があり熱心に聞いていました。

ボランティアあすなるは平成4年2月17日に発足して、28年間継続して活動を続けています。



棚倉サウンドテーブルテニスクラブ

おめでとうございます



戸井田さん 西牧さん

5月19日(日)第57回福島県障がい者総合体育大会が開催され、棚倉サウンドテーブルテニスクラブで活動している戸井田礼子さんが優勝、西牧民子さんが準優勝し、揃って表彰台に上がりました。

月2回保健福祉センターに集まり、練習に励んでおり、その練習の成果がでたようです。その他、余暇活動も充実していて、温泉に出かけたり、食事会をしたり、とても元気に活動しています。

興味のある方一緒に楽しんでみませんか？



月2回の練習風景

いきいきくらぶボランティア

棚倉町食生活改善推進員会

毎月1回手作りの昼食を作っています。

「今日は何のごちそうがでるのかな？」とわくわくして出てくるのを待っています。「上げ膳据え膳でお昼が食べられて、お殿様みたいだね。」といいながら毎回楽しみにしています。



6月の献立

たけのごはん、味噌汁、揚げ出し豆腐、肉じゃが、キュウリの漬物、ヨーグルトのブルーベリーソースがけ



リリアフラスクール

6月11～13日の3日間、蛭田まさえ先生率いる白河教室、棚倉教室12名で活動して頂きました。フラダンスの鮮やかな衣装と優雅な踊りに目を奪われ、うっとり眺めていました。



4月から6月まで活動して頂いたボランティアの皆さま

- ☆地域サロン：カナリヤ会
- ☆寿恵園訪問：ボランティアあすなる
- ☆傾聴ボランティアほほえみ会
- ☆手作り雑巾ボランティア：白坂文子さん、鈴木春枝さん
- ☆いきいきくらぶ：食生活改善推進員会、リリアフラスクール
- ☆デイケア：たなぐら語りの会
- ☆音声コードの会・たなぐら
- ☆棚倉サウンドテーブルテニスクラブ
- ☆託児ボランティア：小林章子さん、笹川久子さん
- ☆タオルを頂きました。：なかや文具店さん



ご協力ありがとうございました。

ボランティアさん募集中！！

- *いきいきくらぶでお茶出しをして下さる方を募集しています。
 - *雑巾を縫ってくださる方や雑巾を縫うためのタオルを募集しています。
- 詳しくは、ボランティアセンター【33-2623】岡部までご連絡下さい。

お知らせコーナー

《心配ごと相談》

【民生委員による相談】	日時	毎月第2月曜日	午前9時～正午（祝祭日の場合は翌日）
	7月 8日	8月13日	9月 9日 10月15日 11月11日
	12月 9日	1月14日	2月10日 3月 9日
【弁護士による相談】	日時	毎月第3木曜日	午前10時30分～午後3時
	7月18日	8月15日	9月19日 10月17日 11月21日
	12月19日	1月16日	2月20日 3月19日

※あらかじめ電話予約 **【33-2623】** をして、お越しください。

※電話による受付予約は、**前日 9時～17時まで 当日 9時～12時まで**とします。

※来所による受付は、**当日 午前9時～午後3時まで**とします。

※相談については秘密を守ります。

※相談は棚倉町保健福祉センター内相談室で行います。

※無料で相談に応じますのでお気軽にご利用下さい。

利用・申請はお早めに！

	対象者	実施内容	持参する物
自動車燃料費助成 【変更ありません】	身障手帳1.2級のうち肢体不自由、移動機能障がい又は聴覚障がいで、自己所有の車を自ら運転する方	自動車燃料費 最大15,000／年	印鑑 障害者手帳 免許証 車検証

※平成31年4月から重度心身障がい児（者）福祉タクシー料金助成は棚倉町タクシー利用助成事業と一緒にになりました。

詳しくは棚倉町役場産業振興課 ☎33-2113へお問合せ下さい。

社会福祉協議会奨学生募集

社会福祉協議会では、高校に在学する生徒（町内在住）を対象に奨学金の支給を行っています。

奨学金の月額：7,000円

人員：若干名

応募資格 ①ひとり親家庭の生徒。

②高校（県内）に在学し、品行が正しく学術にも優れ身体が強健であること。

③棚倉町に引き続き1年以上住所を有していること。

④経済的な理由により就学が困難と認められること。

⑤国、県、町または他の団体等から奨学資金を受けていないこと。

提出書類 ①奨学生願書

②奨学生推薦調書

③所得証明書（前年分）…世帯全員分

④健康診断書

願書提出期間 令和元年7月18日～令和元年7月31日

※提出書類①②については社会福祉協議会にご請求ください。

お問い合わせ ☎0247-33-2623



※この広報紙の発行には、共同基金の配分金が一部使われています。